

ローカル SDGs 地域づくり学習会

2022年7月30日(土) 飯田市公民館

対象

広くSDGsや地域に関する活動に興味関心のある方

第一部

13時30分～15時00分

第二部

15時15分～16時30分

SDGs達成に向けた取組みに限らず、自ら課題を見つけて何か行動に移す場合に、データの活用は重要です。地域で起こっている「なんとなく」の問題をより深く理解し解決するために、データを有効に使った、より良い「地域づくり」の可能性を一緒に考えましょう。

幼少人口比率(%)
飯田市(2020年)

- 3.00
3.01 - 9.00
9.01 - 12.00
12.01 - 21.00
21.01 -

入場無料



デジタルデータで地域づくり?

「なんとなく」の問題を見える化すると面白い

第一部

13:00 受付開始
13:30 開会式…目的、趣旨の説明
13:40 講座
●ローカルSDGsとは?デジタルアースとは?
●デジタルアースを活用した社会課題の解決
●地域SDGs状況評価データセットの使い方
●大学院生が見た「飯田市の地域SDGs状況」
15:00 第一部終了

第二部

15:15 参加自由(申込不要)
自由にテーブル・ブースを移動
①SDGsチェックリストを用いたワークショップ
②デジタルアースを実際に触れてみよう
16:15 今後の学習会の案内
16:25 当日アンケートのお願い
16:30 閉会

お申込みフォーム

【事前申込制】※第一部のみ

①お名前②ふりがな③住所(市町村・町域名のみ)④年齢をお知らせ下さい。
※メールの場合は、タイトルに「SDGs学習会参加申込」と明記下さい。



★デジタルアース★とは、サイバースペース上に構築される俯瞰型情報基盤として多次元・多解像度で再現される地球であり、持続可能な地球の将来を考えるために、気候変動や自然災害等のグローバルからローカルまでの「問題複合体」を解題する共同実験室、あるいはコミュニケーションのプラットフォームとして利用され、合意形成・意思決定支援に寄与するとともに、関連諸科学の基盤となることが期待されています。

主催：松本大学田開ゼミ・飯田市企画部大学誘致連携推進室

協力：中部大学「問題複合体を対象とするデジタルアース共同利用・共同研究拠点」、飯田市公民館

飯田市大学誘致連携推進室(担当：加藤・下平・小島) TEL: 0265-22-4511 MAIL: idaigaku@city.iida.nagano.jp